




農産物の豊かさを実感

木村 卓司さん (61)

埼玉の自宅から遠距離通勤して、朝採り野菜が昼前には並ぶ。つくばエクスプレス(TX)が開通して通勤時間が縮まり、「ここ数年は行き帰りに道草をするゆとりがでてきました」

「レタスなど新鮮な野菜があると買って帰りますよ」。福来みかんやヤーコンなどの食材が採れることも、あらためて知った。

つくばの印象は「サイエンスの街」。「土地の造り方がそう。例

えはセンター周辺では人が上で、車が下を走る。非常によくできています」。つくば駅前に専門書を扱う大型書店ができるのが理想。

「学術の用務でつくばを訪れる人たちのニーズにも合つのでは」

旅先で各地の憲元を訪ねるのが楽しみ。「筭間も何度か行きました。自由な作風の焼き物がたぐさんあります」

専門は国際政治学、アメリカ外交。就職委員長の要職にも就く。世界が混沌とする中、学生たちに「まず自国の現代史を知ることが大事」とメッセージを発する。

【メモ】米国ジョーンズ・ホプキンス大大学院修了。防衛庁防衛研究所を経て1990年から、筑波学院大（前身の東京家政学院筑波短期大を含む）に勤務。今年4月から現職。（第1、3、5土曜掲載）